

2011年度事業計画

財団法人日本学生航空連盟

安全対策の徹底・充実

何にもまして、安全運航を心がけ、訓練や競技飛行にあたるように致します。

事実上、新生日本学生航空連盟スタートの年です。大学生のスポーツ種目として、まずは個々人がしっかりと自覚して取り組むことです。「安全」は常に肝に銘じるべき最重要課題であり、安全飛行こそが何にも最優先します。05年5月の大分県・久住滑空場での事故を風化させることなく、毎年の「安全祈願祭」などを通じ伝えていきます。これからも使命と考え、今年度も学生たちに徹底して指導していきます。

大学・OBらの支援受け自立の組織へ

2008年度から始まった日本学生航空連盟の「自立化」計画が大詰めを迎えました。新しい法人制度に移行する制度改正に合わせ、公益法人を目指してきましたが、各支部をはじめ、教官やOB・OGの皆さんのご協力とご支援を得て、下記のような組織をつくります。

まず中央の本部組織、公益法人の新学連を設立します。これまでは支部組織をまとめて法人化する考え方でしたが、経理などの事務作業や各支部の独自性や訓練環境の違いを考慮し、支部活動の拠点である滑空場にNPO法人や社団法人などの地域活動団体を設立することにしました。中央の学連は大学ごとの加盟となります。

2011年度に公益法人への移行を申請します。滑空場がある各地域に活動団体を立ち上げ、別法人ながら本部の公益法人と相互に連携して、学生グライダーの活動を継続できる体制にしていきます。

4月から新事務所で、業務が始まります。これまでの事務局の仕事の一部はボランティアのみなさんのご支援を得て実際に進めていく年です。年内の公益法人申請に向け、準備を急ぎます。各大学から支援の人材を出していただき、新専務理事の下、後任の事務局長(予定)、経理担当の事務局員も決まり、昨秋から引き継ぎに入りました。

今後は、さらに渉外・広報チームや、競技大会運営、支部運営など担当理事のみなさんとともにそれぞれの本来の業務をこなしていけるよう、努めます。ぜひグライダーに関わる皆さんの一層のご協力、ご支援をお願いします。また、少しでも早い公益認定法人への移行に最大限の力を注ぎます。

経費の削減と支援増を目指せ

収益増は支援企業の掘り起こしなど、地道に進めて行く以外ありません。少し景気の回復基調が見えたとはいえ、昨今の情勢では芳しい結果をえられておりません。

そのような中で支出削減が、何よりも大切です。これまで以上に削り込みが必要です。必要な経費は別に、これまでの意識を改革しスリムな体質改善に努めていく方針です。しかし、一方では新規の加盟学生を増やし、新しい協賛企業を頼み、収入増を目指す道をみんな協力して、やっていくしかありません。

大学、OB・OG各位の協力を求めて

昨年度の学連創立80周年の記念シートや、毎年のOB会カレンダーなどのように、経費削減と同時に、財政的に貢献する事業を進めることも、重要な課題です。

OB・OGのみなさんに応分のご負担をお願いしたり、長い歴史の中で、連盟のグライダー活動にご理解いただいた方にご支援を得たりして、収益を少しでもあげる催しなども考えていくこととなります。

ただ、自立化後の恒常的な収益増につながる特別維持会員制度を発展的に解消・再編成し、OB・OGの社会人自身も楽しみ、さらにサポーター役をお願いする支援団体をつくりあげていきます。

以上

2011年度 年間スケジュール表

財団法人 日本学生航空連盟

月	競技会・講習会・行事	総務・経理	刊行	設備・機材
4月	アドバンス・トレーニング(妻沼) 各校新入部員募集	2010年度決算書 決算、予算(確定) 外部監査 久住山岳滑翔大会準備確認 選手権大会報告(国、自治体等) 航空法60条、92条追加申請(新入生追加分)		
5月	久住山岳滑翔大会 各支部新入講習会(適時) 熊谷市搭乗会 2011年度前期理事会(東京)	支部運営委員会(東海・関西) 航空法60条、92条追加申請(新入生追加分) 通達新入部員登録、誓約書提出	スポーツ手帳発刊 指導員証更新(各支部)	
6月	各支部新入講習会(適時)	航空法60条、92条申請(定期 7~9月分) 夏休み事故防止 文科省 事業計画、予算書提出 文科省 事業報告、決算書提出 法務局登記 学連資産、役員人事	指導員証更新(各支部)	
7月	事務局会議(東京)	維持会員負担金請求	方向舵133号原稿 " 〆切 " 広告〆切	
8月	航空部長会(西部) 東京六大学対抗戦(妻沼) 原田杯(妻沼) 同立戦(福井) 日独学生交流 訪独		方向舵133号出稿	
9月	指導員講習会(福井) 熊大・九工大対抗戦(白川)	支部運営委員会(東海・関西) 航空法60条、92条追加申請(定期 10~12月分) 維持会員負担金納入期限 選手権大会 規定、規則、細則(案)	方向舵133号発刊	
10月	全日本新入競技会(木曾川) 西部競技会(久住) 関同立戦(木曾川) 熊谷市搭乗会	選手権大会申請用書類作成		
11月	東海・関西競技会(木曾川) 航空部長会(関東) 関同立戦(木曾川) 全国大会強化合宿(妻沼)	選手権大会ほか空域調整 入間、横田、所沢 選手権大会 後援、協賛、役員など願書提出 (文科省、国交省、自治体ほか) 各支部予算要望書提出・支部運営委員会 強化合宿60条92条申請		
12月	関東競技会(妻沼) 東海・関西学生合同委員会	評議員会・航空部長会の日程 中央学生委員会の日程 航空法60条、92条申請(定期 1~3月分) 各支部予算要望、予算編成(案)	方向舵134号原稿〆切 " 広告〆切	無線局(携帯局)再免許
1月	指導員講習会(木曾川) 選手権大会出場申し込み〆切 年間訓練予定表作成 熊谷市搭乗会	支部総会(東海・関西) 中央学生委員会 議題提出	選手権大会プログラム作成 方向舵134号出稿	
2月	事務局会議・中央学生委員会(東京) 法・立戦(妻沼)	評議員会用 事業報告、事業計画作成 久住山岳滑翔大会準備 選手権大会用航空法60条、92条申請 " 申請(原則承認) 選手権大会ほか空域調整、申請書提出 横田・入間同意書申請		
3月	選手権大会(妻沼) 評議員会 航空部長会(各支部) 早・慶戦(妻沼) 日・中戦(妻沼) 名・名・岐・南戦(木曾川) 関・関戦(福井) 名阪戦(妻沼) 11年度後期理事会(東京)	入間、横田、所沢調整 航空法60条、92条申請(定期 4~6月分) 2011年度見込み決算書(評議員会用) 2012年度予算書(案)(評議員会用)	方向舵134号発刊	